

子どもたちの未来の医療を 守るために

いま、私たちができること



岐阜県内の各市町村ではお子様が病院や薬局にかかる際、窓口での医療費負担が無料になる制度（**福祉医療費助成制度**）を実施しています。

病気やけがをした場合でも安心して受診できる一方、医療費は年々増加しており、限られた財源を有効活用するためにも、皆さまのご理解とご協力が必要です。

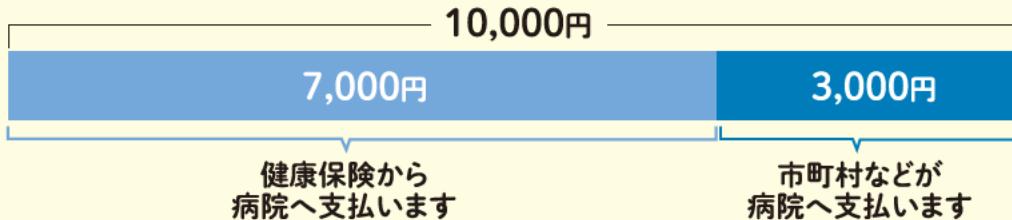
いま、私たちに
できること
(裏面)

Q 子どもの医療費が無料になるのはなぜですか？

A 医療費の7割（※）を健康保険が、3割（※）を市町村などが負担しているためです。

（※）未就学児の場合は8割を健康保険が、2割を市町村などが負担しています

例：小学生が病院で診療を受け、10,000円の医療費がかかった場合



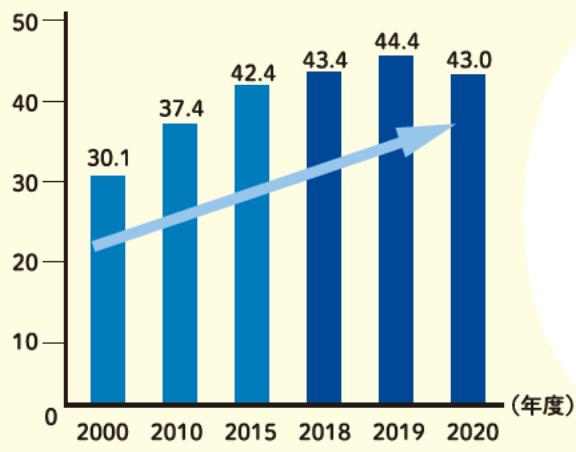
皆さまが納めた健康保険料や税金が財源となっています

つまり…

実質は皆さまが負担していることになります

国民医療費

（単位：兆円）



※政府統計ポータルサイト（令和2年度国民医療費より）
※2020年は新型コロナウイルス感染症の影響等により減少

このまま医療費が増え続けると…

窓口負担が増加したり、
健康保険料負担が上昇
する可能性が
あります。

